

# 第3回植込みデバイス関連冬季大会プログラム

2011年2月12日(土)・13日(日) 一橋記念講堂

2月12日(土)

第1会場

9:30~11:30 教育講演 I

2階 講堂

我が国における心臓突然死とICD治療の実態

## 【概要】

総務省消防庁からのデータによると、2009年度国内における年間突然死発生件数はおよそ11万件であり、そのうち心臓突然死は約63,000件を占めると報告されている。心臓突然死の多くは致死性不整脈によって発生していると考えられるが、心臓突然死63,000件のうち約2万件は、心臓突然死発生時に何らかの目撃情報があったとされる一方で、残り約4万件では心臓突然死発生時に目撃情報はなかったとされている。即ち、心臓突然死予防の観点からは、目撃情報のある2万件に関してはAEDを含めた一般市民による救急救命措置が最も重要であると考えられる。しかし目撃情報のない約4万件に関しては、心臓突然死の予知と予防法を早期に確立し、ハイリスク患者へのICD治療による心臓突然死の一次予防対策を講じておくことが極めて大切であると考えられる。一方、2009年度の国内ICD植込み総数（CRT-Dも含む）は、約7,000例弱であったことから、多く見積もっても心臓突然死の10%程度にしか予防対策が講じられていなかったとも言える。更に、心臓突然死発生件数のみならず国内でのAED普及状況やICD治療の現状においては、大きな各都道府県格差が存在することも明らかとなっている。

本セッションでは、我が国における心臓突然死の実態を明らかにするとともに、一般市民を含めたAEDに関する教育と普及がどこまで進んでいるのか、現在の問題点は何か、更にICDの一次予防はどこまで進んでいるのか、等について広く議論したい。

〔座長〕 新田 隆 日本医科大学心臓血管外科  
安部 治彦 産業医科大学循環器内科

1. オーバービュー：心臓突然死とICD治療に関する現状と今後の問題点

日本医科大学心臓血管外科 ○新田 隆

2. 国内におけるAEDの現状と問題点

東京都済生会中央病院心臓病臨床研究センター ○三田村秀雄

3. 我が国における心肺蘇生とその後の社会復帰の現状と問題点

日本医科大学附属病院集中治療室 ○山本 剛

4. 我が国におけるICD治療の一次予防と二次予防の現状

日本不整脈学会ICD委員会 ○清水 昭彦, 新田 隆, 栗田 隆志,  
安部 治彦, 今井 克彦, 木村 剛,  
小林 義典, 副島 京子, 庭野 慎一,  
野田 崇, 渡辺 重行, 相澤 義房

5. 心臓突然死とICD治療の地域格差と現状

産業医科大学循環器内科 ○安部 治彦

2月13日(日)

第1会場

13:30~15:00 教育講演Ⅱ

2階 講堂

失神の診断と植込み型ループレコーダー(ILR)

【概要】

心原性失神の診断のため、国内では2009年10月に植込み型ループレコーダー (ILR) が保険償還され早1年以上経過し、これまで約300名の失神患者にILRが植込まれています。しかし現時点では、ILR植込みを行っている施設はごく一部の限られた施設でしか行われていないのが現状です。その理由として最も考えられるのは、日本循環器学会「失神の診断・治療ガイドライン」にILRに適応の記載がなされていないため、失神患者の原因診断やその鑑別診断を行うプロセスが未だ一般臨床医や循環器科医に十分理解されていない点があると思われま

す。本セッションでは、これらの点を考慮し、器質的心疾患の有無による失神患者の原因疾患や診断へのプロセス及び検査法とその治療について概説してもらい、その上でILRをどの診断プロセスの段階で考慮すべきか、どのような疾患との鑑別に有用か、またILRを植込みにあたってどのような点に注意すべきか、合併症はどのようなものがあるか、等について国内でも豊富な経験を有する専門医から理解しやすく概説してもらう予定です。

まだILRを植込んだ経験が少ない、あるいはこれから植込みを予定している先生方には、本セッションでILRの有用性のみならず植込み手術での注意点や合併症について学ぶ絶好の機会にしたいと考えています。多くの先生方のご参加を期待いたしております。

〔座長〕 小林 洋一 昭和大学医学部循環器内科  
安部 治彦 産業医科大学医学部不整脈先端治療学

1. 器質的心疾患のない失神患者の診断

順天堂大学医学部附属練馬病院循環器内科 ○住吉 正孝

2. 器質的心疾患を有する失神患者

昭和大学病院内科学講座循環器内科学部門 ○小貫 龍也, 大西 克実, 川崎 志郎,  
宗次 裕美, 菊地 美和, 伊藤 啓之,  
三好 史人, 河村 光晴, 浅野 拓,  
丹野 郁, 小林 洋一

3. ILRによる失神の鑑別診断とその有用性

産業医科大学循環器内科 ○河野 律子, 安部 治彦, 荻ノ沢泰司,  
南口 仁, 尾辻 豊

#### 4. ILR 植込みの実際と注意点

横浜市立みなと赤十字病院心臓病センター内科 ○沖重 薫